

県立高校再編の実施計画(素案)の修正案一覧

| 県立高校再編の実施計画(素案) | 県立高校再編の実施計画(修正案) |
|---|--|
| <p>[前文]</p> <p>県立高校再編の実施計画（以下「実施計画」という。）については、平成 30 年 2 月に定めた県立高校再編の実施方針に基づき、県教育委員会事務局内に設置したプロジェクトチームにおいて、新高校の設置場所や学校規模、学科構成、教育内容、魅力ある学校づくりのための仕組み等について、具体的な検討を進めてきたところであり、その検討内容を県立高校再編の実施計画（素案）として、以下のとおりまとめた。</p> <p>今後、この素案について意見募集や地域説明会を実施し、再編統合の対象となる高校の地域や関係者をはじめ、広く県民の意見をお聞きしながら、実施計画の最終的な取りまとめに向け、プロジェクトチームにおいて、さらに検討を進めていくものとする。</p> | <p>[前文]</p> <p>県立高校再編の実施計画（以下「実施計画」という。）については、平成 30 年 2 月に定めた県立高校再編の実施方針に基づき、県教育委員会事務局内に設置したプロジェクトチームにおいて、新高校の設置場所や学校規模、学科構成、教育内容、魅力ある学校づくりのための仕組み等について、具体的な検討を進めてきた。</p> <p>その検討結果を踏まえ、同年 7 月に、総合教育会議において検討・協議を重ね、「県立高校再編の実施計画（素案）」を取りまとめた。</p> <p>その後、この素案について意見募集や地域説明会を実施し、再編統合の対象となる高校の地域や関係者をはじめ、広く県民の意見をお聞きしながら、さらに検討を進め、以下のとおり実施計画を取りまとめた。</p> |
| <p>I 4 件の再編統合 4 実施手順</p> <p>再編統合に当たっては、対象校の募集を停止すると同時に新高校の募集を行い、新入生の受け入れを開始するという手順で進めるものとする。</p> <p>なお、対象校の在校生については、入学時における教育課程の履修を原則とすることから、卒業まで入学した学校の校舎等において学習する。</p> <p>この間、対象校においては、在校生の学習希望や進路希望等に適切に対応できるよう、対象校が合同で教育活動を実施するなど、学校や生徒・保護者の意向、地理的条件、教育内容、指導体制、施設・設備の状況等に応じた適切な措置を講ずるものとする。</p> | <p>I 4 件の再編統合 4 実施手順</p> <p>(同左)</p> <p>また、教員配置については、前期再編では、再編統合の対象校で学ぶ生徒が卒業するまでの間、充実した学びの機会が保証されるよう追加配置していることを踏まえ、今回の高校再編においても、適切に対応していくものとする。</p> |
| <p>I 4 件の再編統合 5 今後の検討の進め方</p> <p>今後、平成 32 年度に、新入生を受け入れることができるよう、新高校の教育目標やカリキュラム、入学者選抜方法、学校の名称、校歌・校章など、より具体的な検討を進めることとする。</p> <p>また、新高校における施設・設備等に関しては、各学校の学科構成や教育内容等を踏まえ、学習環境の充実を図り、新高校が魅力あるものとなるよう、必要な施設・設備の整備等について、段階的・計画的に検討を進めるものとする。</p> | <p>I 4 件の再編統合 5 今後の検討の進め方</p> <p>今後、平成 32 年度に、新入生を受け入れることができるよう、新高校の教育目標やカリキュラム、入学者選抜方法、学校の名称、校歌・校章などについて、再編統合の対象となる学校の歴史や伝統等を踏まえ、学校関係者の意見をお聞きしながら、より具体的な検討を進めることとする。</p> <p>(同左)</p> |